

プログラム

1 日目：2022 年 11 月 10 日（木）

■開会、基調講演、パネルディスカッション（13:00～16:50）

【会場】京都産業会館北室ホール（京都経済センター 2 階）

時刻	内容
13:00 ～13:30	開会挨拶 京都大会実行委員会委員長 新川 達郎 全国小水力利用推進協議会会長 愛知 和男 環境省近畿地方環境事務所長 関根 達郎 京都府副知事 山下 晃正 京都市長 門川 大作 オーストリア気候・環境・エネルギー担当大臣 レオノーレ・ゲベスラー（メッセージ）
13:30 ～15:00	基調講演 テーマ：「琵琶湖疏水と水力発電の歴史を振り返って、都 ^{みやこ} の未来を考える」part I 演題：「水利用が生んだ近代京都 ～水力は「近代」をどこに、どのように、京都へ運んだのか～」 講師：梅林秀行（京都高低差崖会長、京都ノートルダム女子大学） 演題：明治の大事業～琵琶湖疏水建設～ 講師：久岡道武（琵琶湖疏水記念館） 演題：水の価値から見た「水力発電」 講師：鈴木康久（京都産業大学現代社会学部 教授）
休憩（10 分）	
15:10 ～16:50	パネルディスカッション テーマ：「琵琶湖疏水と水力発電の歴史を振り返って、都 ^{みやこ} の未来を考える」part II モデレータ：新川達郎（同志社大学名誉教授） パネリスト：梅林秀行（京都高低差崖会長、京都ノートルダム女子大学） 鈴木康久（京都産業大学現代社会学部 教授） 角哲也（京都大学防災研究所水資源環境研究センター 教授） 山根雄一（関西電力株式会社再生可能エネルギー事業本部水力部長） 松山豊樹（京都府府民環境部 技監） 閉会挨拶 関西広域小水力利用推進協議会会長 黒田 末寿

■企業展（10:00～17:00）

【会場】京都産業会館（京都経済センター 2 階）＜中室＋南室＞

■交流会（17:30～19:30）

【会場】からすま京都ホテル 3 階（瑞雲の間） ※次回開催地（北海道）のプレゼン

2日目：2022年11月11日（金）

■分科会、閉会（9:45～17:00）

【会場】第1分科会、第4分科会、第5分科会、閉会挨拶：産業会館北室ホール

第2分科会、第3分科会：京都経済センター7階：京都商工会議所、A会議室+B会議室

時刻	内容
9:45 ～11:35	第1分科会 テーマ：「オーストリアに学ぶ再生可能エネルギーと水力」 進行：平岡 俊一（滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科 准教授） パネリスト；的場 信敬（龍谷大学政策学部教授） 手塚 智子（市民エネルギーとっとり代表） 木原 浩貴（京都府地球温暖化防止活動推進センター 副センター長） クリストフ・ワーグナー（再生可能エネルギーオーストリア EEÖ 会長）
9:45 ～11:35	第2分科会 テーマ：「既存インフラを活用したエネルギーマネジメント」 進行：角 哲也（京都大学防災研究所水資源環境研究センター 教授） パネリスト：佐藤 直己（環境省大臣官房総合政策課環境研究技術室 室長補佐） 染谷 健司（独立行政法人水資源機構関西・吉野川支社淀川本部長） 山室 弘樹（いぶき水力発電 代表取締役） 山口 晋世（京都府長岡京市 環境政策室 環境政策担当総括主査）
	昼食休憩（75分）
12:40 ～14:30	第3分科会 テーマ：「若者と考える脱炭素社会と再生可能エネルギー」 進行：井上 和彦（公益財団法人京都市環境保全活動推進協会） パネリスト：大分工業高等学校 阿南工業高等専門学校 山本 峻也（Climate Youth Japan） 岩本 桃果（京都女子大学） 京都産業大学現代社会学部、鈴木ゼミ
12:40 ～14:30	第4分科会 テーマ「地域社会と共生する再生可能エネルギー ～合意形成に向けた取り組みを踏まえて～」 進行：諏訪 亜紀（京都女子大学 教授） パネリスト：上山 隆浩（岡山県西粟倉村 地方創生特任参事） 榎原 友樹（株式会社能勢・豊能まちづくり 代表取締役） 菅 範昭（兵庫県環境部長） 泊 みゆき（NPO 法人バイオマス産業社会ネットワーク理事長）
	休憩（10分）

<p>14：40 ～16：20</p>	<p>第5分科会</p> <p>テーマ：「地域の起業者と考える小水力の地域活用」</p> <p>進行：小林 久（茨城大学名誉教授）</p> <p>パネリスト：日村 健二（近畿経済産業局 資源エネルギー環境部 新エネルギー推進室長）</p> <p>伊東 真吾（株式会社コープエナジーなら）</p> <p>平井 政志（NPO法人いきいきみはら会）</p>
<p>16：20 ～16：40</p>	<p>大会ラップアップ</p> <p>閉会挨拶</p> <p>全国小水力利用推進協議会代表理事 上坂 博亨</p>